

チオファネートメチル粉剤 トップジン M 粉剤 DL	取扱メーカー： 協友アグリ，日本曹達 原体メーカー： 日本曹達
成分： チオファネートメチル〔ベンズイミダゾール系 PRTR・1種〕…2.0%	性状： 類白色粉末45 μ m以下， 浮遊性指数20以下 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】

- 広い範囲の病害に対して有効で，予防効果，治療効果があり，作物体内浸透性もある。
- 藻菌類の病害には効果が低い。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- 発病時に散布機で作物に均一に散布する。
- だいたいの紫斑病の防除は，落花後から若英期に2～3回散布する。
- こんにやくの種いも粉衣を行う場合は，適当な容器の中で本剤が均一にいもに粉衣するよう少量ずつ丁寧にまぶす。湿粉衣はさけ，粉衣した種いもはそのまま植付け。なお，薬剤処理した種いもは，食料，飼料として用いないよう十分注意する。

- 連続使用によって薬剤耐性菌が出現し，効果が劣った事例があるので，過度の連用をさけ，作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用する。

【安全対策上の注意】

- 蚕に対して影響があるので，周辺の桑葉にはかからないようにする。



【適用と使用法】

作物名	適用 病害名	10 a 当り 使用量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	チオファネートメチルを 含む農薬の総使用回数
稲	いもち病	3 ～ 4 kg	14 日前まで	3 回以内	散布	3 回以内 (種子への処理は 1 回以内)
小 麦	赤かび病			3 回以内 (出穂期以降は 2 回以内)		4 回以内 (種子への処理は 1 回以 内, 散布及び無人ヘリ散 布は合計 3 回以内, 出穂 期以降は 2 回以内)
麦 類 (小麦を除く)	紫斑病			3 回以内 (出穂期以降は 1 回以内)		3 回以内 (種子への処理は 1 回以内, 出穂期以降は 1 回以内)
だ い ず				4 回以内		4 回以内 (種子への処理は 1 回以内)
こんにゃく	乾腐病	種いも重量 の 2 ～ 3 %	植付前	1 回	種いも 粉衣	1 回
ね ぎ	小菌核腐 敗病	9 kg	7 日前まで	3 回以内	株元散布 (散布後 土寄せ)	5 回以内 (種子への処理は 1 回 以内, 苗根部浸漬及び 苗床灌注は合計 1 回以 内, 散布及び株元散布 は合計 3 回以内)
キャベツ	菌核病	4 kg	3 日前まで	2 回以内	散布	3 回以内 (種子への処理は 1 回 以内, は種後は 2 回 以内)
レ タ ス		3 kg	7 日前まで			4 回以内 (種子への処理は 1 回 以内, 灌注は 1 回以内, 散布は 2 回以内)
らっかせい		褐斑病		4 回以内		5 回以内 (種子への処理は 1 回以 内, は種後は 4 回以内)
ご ぼ う		菌核病		3 回以内		4 回以内 (種子への処理は 1 回以 内, は種後は 3 回以内)
す い か	炭疽病	4 kg	前日まで	5 回以内		6 回以内 (種子への処理は 1 回以 内, は種後は 5 回以内)
れん こん	褐斑病	3 ～ 4 kg		3 回以内		3 回以内